

事業所における自己評価結果

公表:令和 7年 3月 1日

事業所名 キッズランド南行徳教室

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			スペースは充分である。
	②	職員の配置数は適切である	4			子ども達1人1人しっかり関わられるよう、十分な人数が配置されております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		4		階段を利用しておりますが、スタッフと手をつないで気を付けて、移動しております。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4			話し合いを行っております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			定期的にアンケートをしております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			ホームページの方で公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			毎週土曜日に研修を行っております。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			職員の会議録、担当者と保護者との話し合いで内容を話し合い作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4			毎週のミーティングで週案・月案を話し合っております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			季節の行事や皆で意見を出し合って活動内容が固定化しないよう話し合っております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4			学習面、運動面(微細、粗大)社会性をメインに支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4			子どもの状況などに応じて個別活動・集団活動を組み合わせしております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	4			支援内容や役割などが全員に分かるように共有しております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4			活動や子どもたちの様子など気づいた点などを日々話し合っております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			業務日報や記録用紙に記録しております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4			担当者、保護者で話し合いをしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	4			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4			その児童と接しているスタッフが参加しております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	4			学校のスケジュールを確認し、トラブル発生時もスタッフ全員で連絡や情報共有して適切に対応させていただいております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		4		医療的ケアが必要な児童の支援は行っておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		4		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		4		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		4		公園で関わる場合があります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		4		
保	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			送迎時、連絡帳などにその日あった出来事・状況・気になったことを伝えております
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4			
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4			相談があった際にはその都度、すぐに対応しております。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			4	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4			その都度すぐに対応しスタッフ全員に共有し、改善している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4			長期休暇やイベント情報などはお手紙やSNSで発信させて頂いております。
	③⑤	個人情報に十分注意している	4			十分に注意して保管しております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			手話や絵カードを活用しております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			4	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4			定期的にマニュアル内容を確認し、共有しております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4			必ず1ヶ月に1回以上避難訓練をしております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			定期的に虐待についての研修を行っております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4			見学・契約の際に伝えております。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		4		食物アレルギーのある児童がいないためどちらともいえない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			記入し、スタッフ全員見られるよう専用のファイルに入れ共有しております。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。